

平成26年度第3回 鹿島区地域協議会 会議録

<地域協議会の日時・場所>

- 1 日 時：平成26年7月11日（金）
午後1時30分～午後3時55分
- 2 場 所：鹿島区役所2階 大会議室

【 会 議 録 】

1 開 会

○事務局

地域協議会成立要件の確認

委員数15名

【出席委員名】12名

五賀和雄、折笠寛昭、松野豊喜、鈴木直門、星ちづ子
西道典、森和浩、齊藤延広、菅野行雄、渡部裕幸
早川孝雄、前田典郎

【欠席委員名】3名

大塚悦子、西達也、遠藤宗司

委員の過半数が出席していることにより、本会議が成立していることを確認。

2 会長あいさつ

3 区役所長あいさつ

4 会議録署名人の指名

五賀会長が会議録署名人に星ちづ子委員と西道典委員を指名しました。

5 議事

(1) 報告事項

①牛島地区整備計画について

○五賀会長

それでは早速議事に入ります。

報告事項①牛島地区整備計画について担当より説明を求めます。

○産業建設課長及び産業建設課商工観光係長

(資料により説明)

○五賀会長

ただいま説明が終わりました。

この件について、質問等ありましたらお受けします。

○早川委員

地元住民が主体となって進めたという説明でしたが、どのくらいの方々が集まり、どのようなご意見があったのでしょうか。

○産業建設課商工観光係長

この意見を集約するに当たって烏崎行政区の避難されている方々が集会する際に、牛島地区の将来像を話し合っていたいただいた内容が、この意見書の中にも反映されているということでございます。

この委員会には烏崎行政区長、烏崎行政区の方1名が入っていますので地区の方の意見も盛り込まれていると考えております。

○早川委員

そうしますと観光や産業がすべて入った中で協議したということですか。

○産業建設課商工観光係長

そのように考えております。

○前田委員

『再整備が予定されているパークゴルフ場・・・』とありますが、一部新聞で報道されたように灰捨て場の上に土盛りなどをして行うのですか。

○区役所長

石炭灰埋立地に建設を予定しています。今年度6月補正予算で設計の予算を確保しました。東北電力と福島県の環境関係の問題はクリアできる見込みです。

○前田委員

建設地の賃貸、買取等については未定ですか。

○区役所長

未定です。

○西（道）委員

サブコースというと、震災前まであったパークゴルフ場より狭くなる、あるいはコースが減ってしまうということでしょうか。

○産業建設課長

敷地内の道路から東側を防災林、道路から西側をこれまでと同じように考えておりますが、メインコースをつくるのではなく芝生の練習場ということで考えております。

○五賀会長

ほかになければこの件については終了します。

②八沢児童クラブの建設について

○五賀会長

報告事項②八沢児童クラブの建設について、担当より説明を求めます。

○幼児教育課長

（資料により説明）

○五賀会長

ただいま説明が終わりました。

この件について皆様からご質問はありますか。

○前田委員

施設の寄贈団体はどういう団体でしょうか。2学期から確実に開所できるのでしょうか。

○幼児教育課長

支援団体であるセーブザチルドレンは、これまで海外での活動を主としてきましたが、震災後は岩手県などでも支援の実績があります。

建設業者にも工期に合わせて作業していただいているので、全く問題ないかと思っております。

○早川委員

児童館と児童クラブの違いは利用対象の違いということによろしいのでしょうか。

また今回建設する児童クラブは40名定員ということですが、利用できない児童もいるのでしょうか。

○幼児教育課長

児童館と放課後児童クラブの違いですが、早川委員のおっしゃるとおり児童館は18歳まで利用できる施設です。八沢児童クラブについては登録してい

る小学生だけが利用する施設で、小学校6年生まで登録が可能です。

○鈴木委員

施設概要の中で「その他 16.21 m²」とありますが、ここはどのようなスペースでしょうか。

○幼児教育課長

テラスの部分と玄関ポーチの合計面積です。

○森委員

今から八沢地区の除染が始まりますが、そうすると大型の除染車両が入ってくると思います。そのような車両はスピードを出していたりしますし、また歩道の幅も少し狭いので、子どもが飛び出したりしないか心配です。

また永田行政区からは、除染車両はなるべく国道を通過してほしいという要望が出ているかと思えます。そうしてもらえれば八沢小学校のPTAの方も安心すると思えますので、要望として伝えます。

○幼児教育課長

小学校から児童クラブに移動する際、幼稚園西側駐車場の北側を通過して、帰りの迎えは砂利敷き駐車場でお願いし、道路での乗り降りはしないよう今後交通安全に十分気を付けたいと思います。

なお除染車両の件については担当課に伝えたいと思います。

○五賀会長

ほかになればこの件については終了します。

③子ども・子育て支援新制度に係る基準（案）をパブリックコメントに諮ることについて

○五賀会長

報告事項③子ども子育て支援新制度に係る基準（案）をパブリックコメントに諮ることについて、担当より説明を求めます。

○幼児教育課長及び幼児教育課主幹

（資料により説明）

○五賀会長

ただいま説明が終わりました。

この件について皆様からご質問はありますか。

○早川委員

公共の意見を聞くという取り組みはいいのですが、内容が漠然としていてよくわかりません。何が問題点なのかを示し、小学校の保護者の方などに意見を求めたほうがいいのではないかと思います。

またそれに対して報奨金制度はあるのでしょうか。

○幼児教育課長

施設の面積、それから、教員の数、保護者の労働時間等の基準を国基準の範囲内で市町村の事情に合わせて決めておりますが、ほとんどの基準については国の基準どおりの提案であります。

報奨金制度については考えておりません。

○菅野副会長

南相馬市は人口が激減していて、子どもを多くしていけないと将来的な南相馬市がない状況にあります。

そのためには夢のある、将来的な都市構想を組むという形の中で、国の基準にとらわれず思い切った手法のもと南相馬市をつくっていけばいいのではないかと思います。

○幼児教育課長

魅力ある幼児教育の環境整備というのは市長公約の一つであります。

昨年度からは幼稚園・保育園園庭の芝生化、今年からは期間限定で授業料・保育料の無料化に取り組んでおります。さらには民間団体からの支援をいただいて公立幼稚園・保育園の遊具の更新を行っています。

しかし、子どもの帰還が進む中で保育士等の確保が難しいという問題もありますので、県の事業を活用しながら保育士の確保に努めたいと思います。

○西（道）委員

パブリックコメントの内容が難しく、何をやっていいのかわかりません。保護者の意見を吸い上げられるようなパブリックコメントをお願いしたいです。

○幼児教育課幼児育成係長

西委員のご指摘のとおり、子育て世代のご意見を聞くことは当然必要だと思っておりますが、今回は、あくまでも事業主がこのような制度を受けるにはどういった設備を整えなければいけないのか、という点になります。

今後、新たな事業計画等を定めるに当たっては、そういった手法を取っていきたいと思います。

○五賀会長

ほかに質問等なければ、この件については終了します。

④子どもの屋内遊び場の受贈について

○五賀会長

報告事項④子どもの屋内遊び場の受贈について、担当より説明を求めます。

○男女共同こども課長

(資料により説明)

○五賀会長

ただいま説明が終わりました。
質問等ございませんか。

○前田委員

施設の概要が不明です。また、完成後は市の直営管理でしょうか。それとも指定管理による管理でしょうか。

○男女共同こども課長

現時点で決まっているのは、広さが50坪程度、屋内に砂場があるということだけで、それ以上のものに関しては地元の保護者さんなどのご意見を盛り込みながら具体的に設計するということになっております。

また管理運営につきましては指定管理などを視野に入れ、効果的な運営方法のあり方について今後検討していきたいと考えております。

○早川委員

子供たちが地域社会の多種多様な大人たちと交流しあい、さまざまな出会いの場所をつくり出していくことが私は最も重要だと思っています。

まちづくりと並行した中で住民参加型の検討が有効であると思います。

○五賀会長

ほかに質問等なければ、この件については終了します。

(休憩)

(2) 協議事項

①鹿島区の子どもの遊び場の候補地について

○五賀会長

協議事項①鹿島区の子供の遊び場の候補地について説明を求めます。

○地域振興課長

(資料により説明)

○五賀会長

ただいま説明がありました。
質問等ありますか。

○前田委員

鹿島区の子どもの遊び場は必ずお願いしたいのですが、この候補地の放射線量はわかりますか。

また線量の高い上真野地区でも適切な場所があれば候補地としていいのでしょうか。

○地域振興課長

市有地でかつ町の中心ということで、この5か所を候補地と考えていますが、ここにこだわっているものでございませぬので、上真野地区についても、適地があれば提案いただき皆さんで検討いただきたいと思います。

線量については、市では隣接の小学校・幼稚園などの公共施設で環境放射線モニタリングを行っております。結果は公表してありますし、今考えている候補地については線量的には問題ないと思っております。

○早川委員

候補地①～③については災害時避難の対応が難しいかと思っております。桜平山はさくらホールがあり、施設を集中してつくるには良い環境だと思っております。

場所が遠い場合には、シャトルバスも考えているのですか。

○地域振興課長

基本的には自分で行って利用していただく施設でありますので、通常はシャトルバスは考えておりませぬ。

桜平山のさくらホール西側駐車場は、候補地の中で1番面積が広く、図書館もございませぬので候補地の一つと考えております。ただ、山の上の高台にありますので、児童が行くには少し大変さはあるかと思っております。

○早川委員

上真野地区には高速道路が通りますので、そういった面も含めて考えていただきたいと思います。

○齊藤委員

②は駐車場の問題、①はほかの建設予定の施設の問題等があるのでやはり桜平山が一番候補地としていいのではと思っております。

○西（道）委員

施設が一つだけぽつんとあっても、あまり利用されませぬ。子どもが行かないところに建設しても意味がありません。

千倉倉庫を壊して子どもが乗り降りする場所をつくる、または千倉仮設住宅を一番先に開けるようにし、駐車場が確保できるのであれば、千倉体育館駐車場が一番いいのではないかと思っております。

○前田委員

最終的にはいつごろ決定になる予定ですか。

○地域振興課長

年内中には場所を決定したいと考えています。

○五賀会長

来月まで皆さんにお考えを決めていただいて、地域協議会での意見をまとめたいと思っております。

②広報委員について

○五賀会長

次に協議事項②広報委員について、担当より説明を求めます。

○事務局

(資料により説明)

○五賀会長

ただいま説明がございました。質問等ありますか。

(休議し、委員で協議を行う)

○五賀会長

広報委員については大塚悦子委員、星ちづ子委員、森和浩委員、齊藤延広委員に決定しました。

よろしくお願ひします。

③視察研修について

○五賀会長

協議事項③視察研修について担当より説明を求めます。

○事務局

(資料により説明)

○五賀会長

質問等ありますか。

まずは視察研修をするかしないかをみなさんで決めてください。

視察研修をするということについては異議なしですか。

○委員

異議なし

○五賀会長

候補地・研修目的の事務局案はありますか。

○事務局

南相馬市と同じように地域協議会のある市町村で、地域協議会の運営や活動状況等についての研修を行っておりました。震災後には新潟県柏崎市で災害時の対などを学んできたこともあります。

地域協議会のある近隣市町村へは、もう既に研修を行ってきておりますので、場所の選定がなかなか難しい状況です。

○五賀会長

地域協議会とのかかわりや今日提案のあったわんぱくキッズ広場などが参考になればと思います。

皆様のご意見をいただきたいと思います。

○菅野副会長

会社、住民の方も含めてこの鹿島区全体のあり方をどうするか、子どもたちの教育面でも魅力的な教育の現場づくりなどの観点から先進地はないでしょうか。

○渡部委員

テレビで見たのですが、島根県飯南町ではほかの地区から人が来るまちづくりを目指し、子育ての観点だけでなく、老後も安心して生活できる取り組みをしているそうです。

○五賀会長

それでは、この件についても、来月の地域協議会で皆さんのご意見をお持ち寄りいただいて、候補地と日程を決めるということによろしいですか。

○委員

異議なし

(3) 協議事項

①次回の地域協議会の日程について

○五賀会長

それでは次回の日程について担当より説明を受けます。

○地域振興課長

次回の日程は事務局では、8月5日(火)、時間は1時半もしくは3時という時間を考えているところでございます。

○五賀会長

それでは8月5日、午後3時開会ということにします。
よろしくお願ひします。

○五賀会長

その他は何かありますか。

○前田委員

前回の地域協議会に騎馬会の方がいらっしゃって、請願ということで話がありましたがその後の顛末はどうなったのでしょうか。

○区役所長

6月議会に請願され、継続審査ということになりました。8日に閉会中の議案審議で、委員会では全会一致で採択されました。

今後9月議会に委員長から報告されて本会議に諮る、という状況になっております。

○五賀会長

その他なければ、終了します。

これをもちまして本日の議会で終了しました。長時間ご苦勞様でした。

6 閉 会

以上のとおり相違ありません。

会 長

五賀和雄

会議録署名人

西 道典

会議録署名人

星 ちづ子